

25河砂第20117号

平成25年6月26日

各土木（小豆総合）事務所長 殿

河川砂防課長

（公印省略）

堰詳細設計業務委託の歩掛について

堰（引上式ゲート堰、鋼製転倒堰、ゴム引布製起伏堰）については、設計業務等標準積算基準書等に積算基準が存在しないことから、このたび見積り徴収を行った結果、別紙に示す歩掛とし、本通知日以降に積算するものに適用しますのでお知らせします。

(3) 標準歩掛の補正

別紙

(1) 詳細設計

径間長、径間数、本体形式が標準規模・形式と異なる場合は、下記の補正係数により歩掛の補正を行う

$$S = (A + T) \times a \times b \times c$$

- S : 補正後の歩掛
- A : 標準歩掛
- T : 追加歩掛
- a : 径間長の補正係数
- b : 径間数の補正係数
- c : 本体形式の補正係数

1) 径間長の補正係数(a)

ゲート形式	補正係数
引上式ゲート堰	<b>0.0181L+0.6386</b>
鋼製転倒およびゴム引布製起伏堰	<b>0.0138L+0.7240</b>

L: 径間長(m)

参考値	補正係数	
	引上式	鋼製・ゴム式
10m	0.82	0.86
20m	1.00	1.00
30m	1.18	1.14
40m	1.36	1.28

2) 径間数の補正係数(b)

ゲート形式	径間数				
	1	2	3	4	5
引上式ゲート堰	<b>0.86</b>	<b>1.00</b>	<b>1.15</b>	<b>1.29</b>	<b>1.44</b>
鋼製転倒およびゴム引布製起伏堰	<b>0.89</b>	<b>1.00</b>	<b>1.11</b>	<b>1.22</b>	<b>1.32</b>

※2径間を標準1.0とする

3) 本体形式の補正係数(c)

ゲート形式	本体形式	
	一体	独立
引上式ゲート堰	<b>1.00</b>	<b>1.11</b>
鋼製転倒およびゴム引布製起伏堰	<b>1.00</b>	<b>1.04</b>

※一体形式を標準1.0とする

(2) 打合せ協議

区分	直接人件費		
	主任技師	技師(A)	技師(B)
詳細設計(引上式ゲート堰)	<b>1.0</b>	<b>5.0</b>	<b>4.0</b>
詳細設計(鋼製転倒およびゴム引布製起伏堰)	<b>1.0</b>	<b>5.0</b>	<b>4.0</b>

※標準的な打合せ回数(詳細設計10回:着手時1回・中間時8回・納品時1回の計10回)を行った場合

- 着手時: 主任技師0.5人、技師(A)0.5人
- 中間時: 技師(A)0.5人、技師(B)0.5人 ←1回当たり
- 納品時: 主任技師0.5人、技師(A)0.5人

1 詳細設計（標準規模・形式）

別紙

(1)引上式ゲート堰（径間長：20m、径間数：2径間、本体形式：一体式）

(1箇所当り)

区 分		種 別	直 接 人 件 費																				
			主任 技術者	技師長	主任 技師	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員														
設	計	計	画		0.0	1.2	1.8	2.5	0.0	0.0	0.0												
現	地	踏	査	設計・施工条件確認	0.0	0.7	1.3	1.8	0.0	0.0	0.0												
				地質・測量調査確認	0.0	0.7	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0												
				小	計	0.0	1.4	2.0	2.5	0.0	0.0	0.0											
基本事項の決定				0.0	2.6	5.6	6.2	0.0	0.0	0.0													
景観設計(標準的な設計)				0.0	0.0	3.2	5.0	5.6	0.0	0.0													
構 造 設 計	設	計	条	件	の	設	定	設計条件の設定	0.0	0.0	1.4	2.8	2.8	0.0	0.0								
								設計荷重条件の設定	0.0	0.0	1.4	2.6	2.6	0.0	0.0								
								自然・地盤条件の設定	0.0	0.0	0.7	1.4	1.9	0.0	0.0								
								施工条件の設定	0.0	0.0	0.7	1.9	1.9	0.0	0.0								
								小	計	0.0	0.0	4.2	8.7	9.2	0.0	0.0							
	基礎工の設計				工種を計上する場合は(2)にて追加歩掛を計上)																		
	本	体	工	の	設	計	門	柱	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	10.7	12.4								
							堰	柱	0.0	0.0	0.0	0.0	15.2	18.4	26.5								
							戸	当	り	床	版	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
							本	体	床	版	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	9.4	13.3						
							水	叩	き	工	・	護	床	工	0.0	0.0	0.0	5.6	7.7	11.5			
							遮	水	工	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	5.6	7.1							
							小	計	0.0	0.0	0.0	0.0	40.7	51.8	70.8								
	操作室の設計				0.0	0.0	3.3	5.6	7.7	0.0	0.0												
	ゲ	ー	ト	工	の	設	計	ゲ	ー	ト	扉	体	0.0	0.0	3.2	4.4	5.1	0.0	0.0				
								ゲ	ー	ト	開	閉	機	設	備	0.0	0.0	1.9	3.2	3.7	0.0	0.0	
								小	計	0.0	0.0	5.1	7.6	8.8	0.0	0.0							
	管理橋の設計				工種を計上する場合は(2)にて追加歩掛を計上)																		
	魚道の設計				工種を計上する場合は(2)にて追加歩掛を計上)																		
	付	帯	工	の	設	計	護	岸	工	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	6.3	8.1							
取							付	擁	壁	工	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	6.9	7.5						
高							水	路	敷	保	護	工	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	3.8	4.4				
土							工	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	6.3	8.8									
小							計	0.0	0.0	0.0	0.0	11.9	23.3	28.8									
施	工	計	画	施	工	方	法	0.0	0.7	1.9	2.6	0.0	0.0	0.0									
				仮	設	計	画	0.0	1.3	3.2	4.5	0.0	0.0	0.0									
				工	程	計	画	0.0	0.8	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0									
				工	事	期	別	設	計	図	編	集	ま	と	め	0.0	0.7	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	
				小	計	0.0	3.5	7.9	9.9	0.0	0.0	0.0											
仮	設	備	設	計	種別を計上する場合は(2)にて追加歩掛を計上)																		
					仮	締	切	工	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	3.2	4.5								
					山	留	め	工	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	5.1	6.3								
					工	事	用	道	路	・	工	事	用	棧	橋	工	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	5.1	6.3
					そ	の	他	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	2.0	3.2									
小	計	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	10.3	14.0															
数量計算				0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	15.0	16.1													
パ				ー	ス	作	成	0.0	0.0	0.7	1.9	9.5	0.0	0.0									
照				査	0.0	2.6	4.5	7.7	0.0	0.0	0.0												
報				告	書	作	成	0.0	0.0	2.6	3.9	5.9	0.0	0.0									
合				計	0.0	11.3	40.9	61.5	111.0	100.4	129.7												

1 詳細設計（標準規模・形式）

別紙

(2)鋼製転倒堰及びゴム引布製起伏堰(径間長:20m、径間数:2径間、本体形式:一体式)

(1箇所当り)

区分		種別	直接人件費							
			主任技術者	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	
設計	計画		0.0	0.7	1.3	2.5	0.0	0.0	0.0	
現地	踏査	設計・施工条件確認	0.0	0.6	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	
		地質・測量調査確認	0.0	0.6	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	
		<b>小計</b>	<b>0.0</b>	<b>1.2</b>	<b>2.0</b>	<b>2.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	
基本事項の決定			0.0	2.5	3.7	4.5	0.0	0.0	0.0	
景観設計(標準的な設計)			0.0	0.0	1.9	3.7	4.4	0.0	0.0	
構造設計	設計条件の設定	設計条件の設定	0.0	0.0	1.3	1.3	1.9	0.0	0.0	
		設計荷重条件の設定	0.0	0.0	1.3	1.3	1.9	0.0	0.0	
		自然・地盤条件の設定	0.0	0.0	1.3	1.3	1.4	0.0	0.0	
		施工条件の設定	0.0	0.0	1.3	1.3	1.4	0.0	0.0	
		<b>小計</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>5.2</b>	<b>5.2</b>	<b>6.6</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	
	基礎工の設計			工種を計上する場合は(2)にて追加歩掛を計上)						
	本体工の設計	門柱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		堰柱	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	10.1	12.0	
		戸当り床版	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		本体床版	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	4.3	6.3	
		水叩き工・護床工	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	4.3	6.3	
		遮水工	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	3.9	5.7	
	<b>小計</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>15.6</b>	<b>22.6</b>	<b>30.3</b>		
	操作室の設計			0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	8.1	10.1
	ゲート工の設計	ゲート扉体	0.0	0.0	1.9	2.6	3.7	0.0	0.0	
		ゲート開閉機設備	0.0	0.0	0.7	1.4	2.6	0.0	0.0	
		<b>小計</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>2.6</b>	<b>4.0</b>	<b>6.3</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	
	魚道の設計			工種を計上する場合は(2)にて追加歩掛を計上)						
	付帯工の設計	護岸工	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	3.8	4.4	
		取付擁壁工	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	4.4	6.3	
高水路敷保護工		0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	2.6	3.9		
土工		0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	5.6	6.9		
<b>小計</b>		<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>8.9</b>	<b>16.4</b>	<b>21.5</b>		
施工計画	施工方法	0.0	0.7	1.4	2.5	0.0	0.0	0.0		
	仮設計画	0.0	1.3	1.9	1.9	0.0	0.0	0.0		
	工程計画	0.0	0.7	0.7	1.4	0.0	0.0	0.0		
	工事期別設計図編集まとめ	0.0	0.7	0.7	1.4	0.0	0.0	0.0		
	<b>小計</b>	<b>0.0</b>	<b>3.4</b>	<b>4.7</b>	<b>7.2</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>		
仮設備設計	仮締切工	種別を計上する場合は(2)にて追加歩掛を計上)								
	山留め工	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	1.9	2.6		
	工事用道路・工事用栈橋工	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	3.2	3.9		
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	1.4	2.8		
	<b>小計</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>5.4</b>	<b>6.5</b>	<b>9.3</b>		
数量計算			0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	9.4	11.3	
パス作成			0.0	0.0	0.7	2.0	6.9	0.0	0.0	
照査			0.0	1.9	3.8	5.0	0.0	0.0	0.0	
報告書作成			0.0	0.0	1.9	3.8	3.8	0.0	0.0	
<b>合計</b>			<b>0.0</b>	<b>9.7</b>	<b>27.8</b>	<b>39.9</b>	<b>66.1</b>	<b>63.0</b>	<b>82.5</b>	

(2) 工種及び種別の追加

別紙

「基礎工の設計」、「管理橋の設計」、「魚道の設計」の工種および「仮設備の設計」の工種のうち「仮締切工」の種別を追加する場合は、次式により算出した追加歩掛を計上

$$T = A' \times (v, w, x, y)$$

- T : 追加歩掛
- A' : 標準歩掛(合計歩掛)
- v : 「基礎工の設計」に対する係数
- w : 「管理橋の設計」に対する係数
- x : 「魚道の設計」に対する係数
- y : 「仮締切工」に対する係数

1) 「基礎工の設計」に対する係数(v)

ゲート形式	基礎形式	
	杭基礎	直接基礎
引上式ゲート堰	0.09	0.05
鋼製転倒およびゴム引布製起伏堰	0.09	0.05

2) 「管理橋の設計」に対する係数(w)

ゲート形式	管理橋形式	
	鋼製桁橋	コンクリート橋
引上式ゲート堰	0.11	0.13
鋼製転倒およびゴム引布製起伏堰	-	-

3) 「魚道の設計」に対する係数(x)

ゲート形式	魚道形式	
	片岸	両岸
引上式ゲート堰	0.05	0.07
鋼製転倒およびゴム引布製起伏堰	0.06	0.10

4) 「仮締切工」に対する係数(y)

ゲート形式	仮締切形式					
	1回1重	1回2重	2回1重	2回2重	3回1重	3回2重
引上式ゲート堰	0.02	0.04	0.03	0.04	0.03	0.05
鋼製転倒およびゴム引布製起伏堰	0.03	0.05	0.04	0.06	0.04	0.06